



1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

会長：杉山 昌行 副会長：鳥山 優子 幹事：木村 義広 会報委員長：青山 紀美代

例会日 毎週木曜日 12:15~13:30

会場 ブランドホテル神奈中 2F

事務局 平塚市松風町 2-10 平塚商工会議所内

連絡先 0463-23-5955 (事務局)

2018年10月25日 第 3177 回 週報第 3177 号

本日 10月25日	会員数 59名	対象者 57名	出席者 34(32)名	出席率 57.63%			
前々回 10月14日	会員数 59名	対象者 57名	出席者 59(57)名	出席率 100%	MUP 0名	計 59名	修正率 100%

本日の卓話者ご紹介

平塚まちなか美術館実行委員会 実行委員長
GALLERY COOCA 施設長 北澤桃子様



卓話

「平塚まちなか美術館・アートのちから」

平塚まちなか美術館実行委員会 実行委員長
GALLERY COOCA 施設長 北澤桃子

2018年11月3日、平塚まちなか美術館実行委員会では平塚市、平塚商工会議所の協力のもと今年度も平塚地下道ミュージアムを開催します。平塚にゆかりのある6名のアーティストとその仲間たちがワークショップ形式での作品制作を行い、地下道ミュージアムを充実させます。

そもそも地下道ミュージアムとは・・・
2015年にハンディキャップを持った人々による、ギャラリーカフェ兼アトリエの児童福祉施設を開設しました。この施設ではみんなが絵や作品を日々制作しています。そのことに目をつけていただいた商店街の方々より、マンション建設の仮囲いが殺風景だし七夕まつりも近いので、この仮囲いに絵を書いたらどうか？とご提案を頂きました。今は撤去されてしまいましたが、2016年に平塚市在住の画家さんたちの協力も頂き一緒に作品を作りました。そのことがきっかけとなり、平塚市プロモーション課よりさらなる依頼がありました。内容は、暗いイメージだった平塚駅北口地下道に彼らの絵を掲出しませんかというものでした。結果、2017年に17人のアーティストが集まり地下道を華やかに彩っています。

少しスタジオクーカを紹介させてください。スタジオクーカは様々なハンディキャップを持った人が、その人の好きなこと・得意なことで活躍する、仕事を得ることを目的に活動する福祉施設です。つまりハンディキャップのある人が、自分は何ができるのか？どうやって街に溶け込んで行けるのか？違和感なくまちの人々と一緒に活動し、仕事につながる支援をしています。だからこそ一般のアーティストさんと一緒に活動しています。まちなか美術館もその取り組みの一つです。

今年目の目は平塚市内の企業様を大きなパネルにした作品で、横溝さやかさんによる「湘南ひらつか」です。ご協力いただいた企業の皆様本当にありがとうございます。



北澤桃子様を囲んで杉山会長、小林プログラム委員長

卓話者ご紹介

平塚まちなか美術館実行委員会 実行委員長
GALLERY COOCA 施設長 北澤桃子 (きたざわももこ) 様

茅ヶ崎市出身。高校卒業後、都内で働きながら専門学校に通い、趣味だったデザインの腕を磨いた。特技を生かし、地元で仕事がしたいと、障害のある人が得意なアート活動を仕事にするスタジオクーカの前身施設に転職。利用者が生み出す作品に「商品としての魅力」を見出し、ポーチやブックカバーなど商品化して世に送り出す。「利用者さんの得意なことで社会と関わってほしい。それを見つけるのが役割です」と、画材や表現方法を提案。クーカのヒット商品の名プロデューサーでもある。

今月3日に完成した「平塚地下道ミュージアム」の旗振り役。昨年7月に工事現場の防音フェンスをキャンバスに見立てアーティストが絵を描いた「平塚まちなか美術館」がきっかけとなり、施設長を務めるギャラリークーカ(明石町)のほか、袖ヶ浜の1761スタジオなどに声をかけ、10数人の湘南ゆかりのアーティストで実行委員会を結成した。「平塚をアートで盛り上げる第一歩だと思います」と手応えを感じている。

2003年にデザインの仕事で福祉施設に就職。

施設利用者の作品に感銘を受ける。

以後、商品デザインや作品展企画などを行う。

2009年より studio COOCA 勤務。

2015年より GALLERY COOCA 施設長。

現在はクーカメンバーの才能を世界に広めることこそ社会にとっても重要であるという信念のもと、その方法を試行錯誤中。

2016年 市内、新仲商店街より壁画ペイントの依頼を受けたことから同年、市内南口にあるアーティストの共同スタジオ 1761studio、他平塚ゆかりのアーティストと平塚まちなか美術館実行委員会を組織。実行委員長として企画全般に携わる。



幹事報告

◎9月の北海道胆振(いぶり) 東部地震への義援金は皆様のご協力により、9/27は32,000円、10/4は11,000円、合計43,000円となりました。

10月19日に地区へ送金致しましたことをご報告致します。ご協力ありがとうございました。

◎2019-20実施向け第1回地区補助金説明会が開催されます。

日時:11月3日(土) 13:00~15:00
清水会長エレクトが出席されます。

◎平塚西ロータリークラブより第2回目の「オープン例会」のご案内があります。

今回は前年度2780地区ガバナーを務められた大谷新一郎様です。今年度地区ロータリー財団委員会の副委員長をお努めの大谷PGにロータリー財団に関連する卓話をお願いしているそうです。

日時:2018年11月14日(水) 12:30~13:30

場所:カルチャーボンズ4階

ビジターフィー:2,500円

ご参加希望の方は11月8日(木)までに当クラブの事務局へご連絡ください。

◎平塚市観光協会より2019年版「湘南ひらつか観光写真カレンダー」のご案内です。

海、山、川、田園風景に恵まれているひらつかの美しい風景や親しみのある写真が掲載されたカレンダーです。1本1,000円です。20本以上では800円になります。

ご希望の方は事務局までご連絡ください。

委員会報告

委員会報告はございません。

メイクアップ (MUP) 0名

本日のスマイル 5名

ゲスト 1名

平塚まちなか美術館 実行委員長 北澤桃子様

ビジター 1名

平塚南RC 清田宰宏様

卓話・行事予定

11月 1日(木) 地区会員増強委員会
委員長 松下力様(ふじさわ湘南RC)

11月 8日(木) JC理事長 関口雄一様

11月15日(木) 横浜文芸の会

芥川賞作家 宮原昭夫様

11月22日(木) 企業訪問

11月29日(木) 休会

市内例会変更

現在ございません。

